

認証の詳細

<自動車用油圧式ガレージジャッキ>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

製造設備	技術上の基準
<p>1. プレス加工設備</p> <p>2. 鋳物加工設備 (鋳物製部品を有する製品を製造する場合に限る。)</p> <p>3. 熱処理設備 (スプリングを有する製品を製造する場合に限る。)</p> <p>4. 組立・調整設備 (溶接により組み立てる製品を製造する場合には、溶接加工設備を含む。)</p> <p>ただし、プレス加工設備、鋳物加工設備又は熱処理設備により製造される部品の製造技術の状況により製造することが適切であると製品安全協会が認める者から当該部品の供給を受ける者であって製品安全協会が認める者は、当該設備の一部又は全部を備えることを要しない。</p>	<p>1. 適切にプレス加工ができること。</p> <p>2. 適切に鋳物加工（洗浄を含む。）ができること。</p> <p>3. 適切に熱処理ができること。</p> <p>4. 適切に組立・調整ができること。</p>

表 2 : 検査設備基準

検査設備	技術上の基準
1. 安全弁の作動圧力試験設備	1. 荷重計（最大使用荷重に対し±20%相当の力を加え、かつ、その力を測定できるものであって、最小読み取り精度が500N以上のもの）
2. 負荷作動性能試験設備	2. 荷重計（最大使用荷重相当の力を加えることができるもの）又は重すい（最大使用荷重相当の力を生じる質量のもの）並びにばねばかり又はそれと同等の力を測定できる計測器（600Nまで測定できるもの）
3. 揚程維持性能試験設備	3. 荷重計（最大使用荷重相当の力を加えることができるもの）又は重すい（最大使用荷重相当の力を生じる質量のもの）、ストップウォッチ（3分間まで測定できるもの）並びにダイヤルゲージ又はそれと同等の距離を測定できる計測器（最小読み取り精度が0.1mm以上のもの）
4. 剛性及び安定性試験設備	4. 荷重計（最大使用荷重相当の力を加えることができるもの）又は重すい（最大使用荷重相当の力を生じる質量のもの）、ストップウォッチ（3分間まで測定できるもの）並びに傾斜板（角度が6度であって、ジャッキを十分載せることができる大きさのもの）
5. 耐荷重試験設備	5. 荷重計（最大使用荷重相当の力に1.5を乗じた力を加えることができるもの）又は重すい（最大使用荷重相当の力に1.5を乗じた力を生じる質量のもの）、ストップウォッチ（3分間まで測定できるもの）
<p>ただし、剛性及び安定性試験技術の状況により、当該試験を適切に行いうると製品安全協会が認める者に定期的に当該試験を行わせている者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

要素	区分
最大使用荷重	(1) 10 kN 以下のもの (2) 10 kN を超えて 20 kN 以下のもの (3) 20 kN を超えて 30 kN 以下のもの
ジャッキ本体とハンドルの連結	(1) 分離していないもの (2) ジャッキ本体とハンドルがねじなどで連結するもの (3) (2) 以外の方法によりジャッキ本体とハンドルを連結するもの
ジャッキ本体の材質	(1) 鋼製のもの (2) アルミニウム合金製のもの (3) その他のもの
揚程量 (最大揚程量から最小揚程量を差し引いた値)	(1) 400mm 以下のもの (2) 400mm を超えて 500mm 以下のもの (3) 500mm を超えるもの

表 4 : 型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>・ 申請手数料 100,650 円/型式 (税抜 91,500 円/型式) ※外国からの入金に際しては、この金額に含まれる消費税は不要です。</p>	<p>三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT</p>

- ・ 手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・ 委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、

検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。


表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	検査試料の数
型式確認試験の申込先	<p>・ 一般財団法人日本車両検査協会 <東京検査所></p> <p>〒114-0003 東京都北区豊島 7-26-28 TEL : (03) 3912-2361 FAX : (03) 3912-2208</p>	1 台/型式

表 6 : 型式確認試験の有効期限

適合日より 5 年間

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は 22mm×22mm です。 ラベルはシートタイプ、交付単位は 50 枚です。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図 1 協会支給 SG ラベル</p> <p>表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>
自社表示方式	<p>製品本体の表面又は裏面に図 2 に示す SG マークを印字、刻印又は浮き出しで表示します。</p>

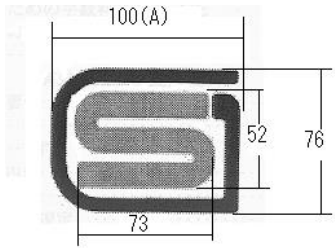
	
	<p>図2 自社表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寸法：Aを100としたときの比率で表しており、Aは12.0mm以上です。 ・ 色彩：二色又は単色とする。 <p>※図2に示す意匠は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p> <p>指定の方法により製品に SG マークを表示し、原則1ヶ月毎に表示実績を報告してください。</p> <p>このとき同時に表8に示す手数料額を振り込んでください。報告は、Web からログインし、「SG マーク表示数量申請」からお願います。</p>

表8：工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	17.6 円/台 （税抜 16 円/台） ※SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。 ※外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 3 0 0 4 4 7 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表9：SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

購入日より5年間

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

申請 窓口	一般財団法人日本車両検査協会	
	ロット 認証の 申請先	<p><東京検査所></p> <p>〒114-0003 東京都北区豊島 7-26-28 TEL : (03) 3912-2361 FAX : (03) 3912-2208</p> <hr/> <p><大阪検査所></p> <p>〒590-0983 大阪府堺市堺区山本町 2-66-2 TEL : (072) 233-2001 FAX : (072) 233-2002 ※大阪検査所は同等性検査のみです。</p>

表 11 : ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先
委託検査機関	<p>① 33 円/台 (税抜 30 円/台)</p> <p>② 毎回検査に要する旅費 (委託検査機関の規程に基づく額)</p>	委託検査機関が指定する方法によりお願いします。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は 22mm×22mm です。</p> <div style="text-align: center;">  </div>

	<p style="text-align: center;">図 1 協会支給 SG ラベル</p> <p style="text-align: center;">協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>
--	---

【作成・改正履歴】

2021/6/1：新規作成